



鮭川村産きのこキャラクター

サクキー

鮭川村HP



Instagram



SAKEGAWA_IJYU
移住定住情報

YouTube



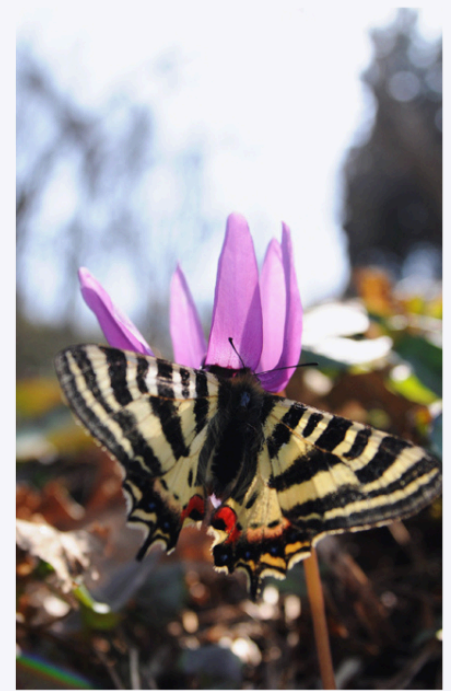
鮭川村
情報発信ch

観光協会HP



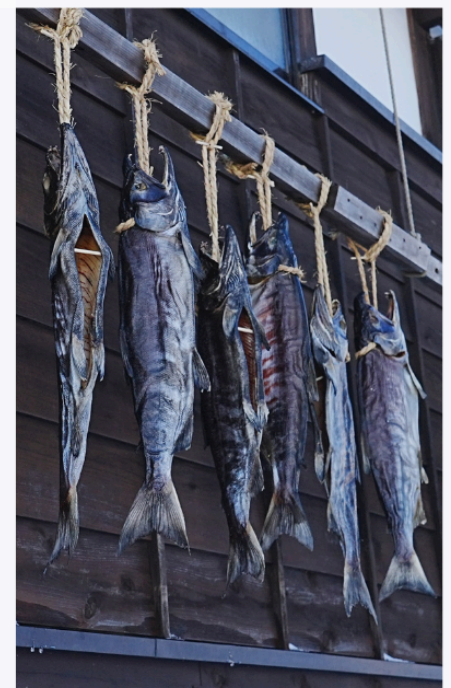
移住相談
窓口

〒999-5292
山形県最上郡鮭川村大字佐渡2003-7
鮭川村役場 むらづくり推進課
TEL : 0233-55-2111/FAX : 0233-55-3269
Mail : kouryu1@vill.sakegawa.yamagata.jp



さけがわ暮らし

鮭川村移住ガイドブック
令和8年度版



鮭川村ってどんなところ？



鮭川村は、山形県の北部、最上圏域北西部に位置し東西20km、南北12kmにわたる総面積122.14km²の農山村です。東部は新庄市、南部は戸沢村、北部は真室川町、西部は酒田市に隣接しており、県都山形市の北方71kmの所にあります。

鮭川村Data

人口	3,529人
世帯数	1,278世帯
面積	122.14km ²
最深積雪	121cm
人口密度	約28.9人/km ²

村の中心には清流「鮭川」が流れ、毎年秋には鮭が遡上する豊かな自然に包まれた小さな村です。北には鳥海山、南には月山を望み、四季折々の風景とともに穏やかな暮らしが広がっています。雪深い冬が育む豊かな水は、きのこや農産物、山菜、川魚などこの土地ならではのおいしさにつながっています。ブナの森が広がる里山や、人のあたたかさ、日本の原風景が残る暮らしも、この村の魅力です。車で少し足をのばせば買い物や通院もでき、自然と利便性のバランスが取れた暮らしが叶います。

アクセス

- 東京駅 → 新庄駅 … 約3時間30分
 仙台駅 → 山形駅 → 新庄駅 … 約2時間30分
- 羽田空港 → 山形空港 → 鮭川村 … 約2時間
 庄内空港 → 鮭川村 … 約1時間
- 新庄駅 → 鮭川村 … 約15分

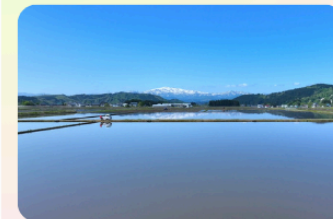


鮭川の四季



春

雪どけとともに、花々が咲き乱れる春。あたたかくなるにつれて村内は次第に彩りを増し、カラフルな景色が広がります。田んぼに水が張られて田植えが終わるまでの間、天気が良ければ「逆さ鳥海山」、「逆さ月山」が見られることも！



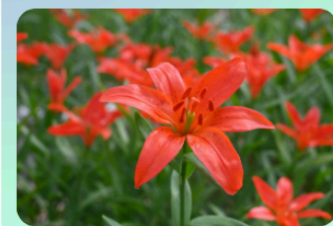
秋

金色に輝く稲穂が、トンボとともに揺れる秋。立派に育ったお米を収穫する頃、山々も次第に色づき始めます。朝晩の寒暖差が大きくなる季節、畑や山ではたくさんの農作物やキノコ類、そして川にはアユなど、実り豊かな秋を楽しめます。



夏

新緑が芽吹く夏。村の中心を流れる鮭川は、雪どけ水によって透明度が増し、村の自然や農作物を育ててゆきます。東北地方でも夏は気温が高くなりますが、朝晩は過ごしやすいです。川遊びや釣り、BBQなど、気軽に楽しめます。



冬

シーンと静かな、白銀の世界に包まれる冬。雪板すべりなど冬の遊びも充実しています。軒先にならぶ天日干しの鮭は鮭川村ならではの、伝統的な農家の暮らしが残っています。雪は多くとも除雪体制は整っており、安心してお越しいただけます！



暮らしのQ&A



Q. 買い物は不便じゃないの？

A. 村内には新鮮なきのこや農産物、特産品が買える産直や、小さな商店があり、隣接する新庄市や真室川町（車で10~20分程度）に複合商業施設、ドラッグストア、コンビニホームセンターなどがあります！



Q. 村の中で遊ぶならどこ？

A. 鮭川や曲川、与蔵山、米太平山、小杉の大杉、エコパーク多目的運動公園（さけすぼ）など。大人も子供も、自然の中でのびのびと過ごせる場所が村内にたくさんあります。登山、釣り、BBQ、キャンプ、雪あそびなど、アウトドア好きの方にも最高の子育て環境です。

Q. 飲食店はあるの？

A. 中華料理店、ラーメン屋、そば屋、レストランがあります！他にも、キッチンカーや仕出しのお店もあり、村の特産品を使った料理や、面白くて美味しい料理も楽しめます。

Q. 最寄りに病院はあるの？



A. 村内には診療所が1ヶ所あります！大きな病院は新庄市や真室川町にあり、車で10~20分程度で行くことができます。



産直さけまるくん



多目的運動公園



複合商業施設



冬のエコパーク

くらす

空き家バンク

空き家バンクとは、空き家の所有者と 移住希望者を結びつける制度です。空き家バンクへの物件登録や、空き家の内覧には登録手続きが必要です。

リフォームについて

「住宅リフォーム総合支援事業補助金」をご用意しています。

※ 詳細については、別途お問い合わせ下さい。



さけまる定住促進住宅

設備

木造2階建 延床面積102.27㎡
オール電化、IHクッキングヒーター
1階エアコン、ウォシュレット、2階トイレ完備
屋内ガレージ（普通車2台分）

家賃 40,000円/月

※中学生以下の同居者がいる場合、家賃補助あり。
1名 5,000円、2名 10,000円



移住後のサポート

若者・子育て世帯の移住支援

県外から移住された、若者世帯・子育て世帯に移住支援金（最大40万円）を支給します！※

- ①若者単身世帯1世帯あたり10万円
- ②若者2人以上世帯1世帯あたり20万円
- ③子育て世帯1世帯あたり20万円
- ②③のいずれにも該当する場合には40万円



食の支援

県外から移住された方に、お米・味噌・醤油・県産食品詰合せを提供します。※



住まいの支援

県外から移住された方が賃貸住宅に居住された場合、家賃の一部を補助します。※



※「やまがたe申請」での電子申請となります。

結婚支援

- ・結婚祝金 10万円×3ヶ年 ※年毎に申請していただき、都度審査を行い、給付いたします。
- ・婚活支援補助金 結婚相談所・マッチングアプリ等の登録料、利用料を補助。（上限あり）



そだてる



鮭川小学校



鮭川中学校

・小学校1校、中学校1校

『スクールバス通学』



・保育所2施設

- ・鮭川保育所
- ・こまどり保育所



子育て支援

出産祝い金

お子さんが生まれた時、村から出産祝金が支給されます。

- 第1子 10万円
- 第2子 20万円
- 第3子以降 30万円

入学祝い金

お子さんが小中学校等に入学した時、村から祝金が支給されます。

- 小学校等 3万円
- 中学校等 5万円

児童手当

0歳～高校生まで対象

- ・3歳未満 月額1万5千円
- ・3歳以上～高校生年代 月額1万円
- ・第3子以降（一律）月額3万円

保育料の支援

3歳以上の第三子以降のお子さんは保育料が無償となります。

第1子と第2子が同時入所の場合、第2子のお子さんは保育料が半額

給食費無料

小・中学校の学校給食を無償で提供します。
◇完全自校給食◇

きのこや地元食材の使用など、地産地消についても積極的に推進しています。

こども誰でも通園制度

すべてのこどもたちの健やかな育ちを支援します。

※月10時間まで利用可能
※詳しくはこちら→



医療費

0歳～高校生まで医療費が無料

学童クラブ

令和8年4月より無料
保育が必要な小学校1年生～6年生

就学援助

経済的な理由により、お子さまの小中学校への就学が困難な御家庭に対し、村が学用品費等の経費の一部を援助します。

高校・大学

村には高等学校や大学がなく、高校に通うには隣接の新庄市や真室川町等に通学する必要があります。その際は、村路線バス、JR、自家用車などを利用していただくことになります。また、私立高校や専門学校、大学等へ修学する際に修学金制度があり、必要な費用の貸与を受けることができます。

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援として乳幼児相談・教室を実施しています。



※詳しくはこちら→



はたらく

就農

・県内シェアNo.1！一年を通して働ける「きのこ栽培」

鮭川村は、全国でも知られる「きのこの村」。実は、山形県で生産されるきのこの半分以上が、この村で育てられています。栽培の多くはハウス施設で行われているため、雪の多い冬でも安定した生産が可能です。年間を通して仕事があり、安定した収入につながることも大きな魅力です。

・清らかな水が育む、おいしいお米と新鮮な野菜

村を流れる清流・鮭川の豊かな水に恵まれ、昔からお米づくりが盛んに行われてきました。近年では、夏秋イチゴやネギ、リンドウなどの花の栽培にも力を入れており、多彩な農業が広がっています。自然の恵みを生かした農産物は、鮭川村の自慢のひとつです。

・未経験からでも安心！「働きながら学べる」就農環境

鮭川村では農業法人化が進み、未経験からでも農業を始めやすい環境が整っています。「いきなり独立するのは不安…」という方も、まずは村内の農業法人で働きながら収入を得つつ、技術や知識を身につけることができます。農業のプロから学びながら、自分らしい就農への一歩を安心して踏み出せます。

- ・夏 バラ栽培農家 2戸 リンドウ栽培農家 8戸
- ・冬 キノコ生産農家 32戸

就農時には、「**就農準備資金・経営開始資金**」を活用可能で、原則50歳未満で新たに農業を開始した方に、最長5年、年間最大150万円の資金を交付します。

※詳しくはこちら↑



就職

車で約20分圏内で通勤可能な、近隣の市町村には工業団地もあります。

自動車専用道路の整備が進んだことから、山形市を擁する村山地方へ通勤する方もいます。

起業

地域の課題に取り組む

「社会性」「事業性」「必要性」

の観点をもった起業等（社会的事業）を支援する事業があります。（最大200万円）

地域おこし協力隊

都市部から移住希望者の方を受け入れ、村の活性化や農林水産業の支援などの活動を、3年間の任期で行う制度です。

【活動テーマの一例】

- ・関係人口創出
- ・観光振興
- ・映像による情報発信
- ・イラスト/デザイン
- ・特産品開発

※募集要項等の詳細については、別途ご相談下さい。

移住支援金

山形県への移住・就職・起業で 最大100万円+αを支給

東京圏から移住した方が、県マッチングサイト掲載の企業に就職、または起業等をした場合に支給されます。

※単身者は60万円の支給となります

※18歳未満の世帯員一人当たり最大100万円が加算



移住支援金



起業支援金



やまがたチャレンジ
創業応援事業

先輩移住者からメッセージ

\\ 東京都より、ご家族6人で移住！人と自然をそっと繋ぐ、アーティスト //



松田 直見さん・松田 幸久さん

Q.移住を考えはじめたきっかけと、決め手となったこと

東京では夫婦で写真館を営みながら、3人の子育てをしていました。土日も仕事、平日も夜遅くまで子どもを預けて働く日々が続く中で、「このままでいいのだろうか」と考えるようになり、家族とゆったり過ごす時間を大切にしたいという思いが強くなっていきました。そんな頃、子どもの通っていた小学校と鮭川小学校が提携しており、鮭の稚魚放流の交流を通じて、はじめて鮭川を知ったことが移住のきっかけです。

決め手となったのは、リモートで相談にのって下さった鮭川村役場の担当者の方の存在でした。とても親身で対応も早く、「ここなら安心して相談できる」と感じたことに加え、良い意味で公務員らしくないおしゃれなヘアスタイルが印象的で（笑）、『鮭川村って、なんだか面白そう』と感じたことも大きかったです。



鮭川村の
魅力発見！

Q.移住を検討している方へメッセージ

結婚も、移住も、勢いが大事だと思っています（笑）自然豊かな暮らしや農業など、どんなことでも「なんだか惹かれる」と感じるものがあれば、その直感を大切に、一歩踏み出してみてもいいのではないのでしょうか。

私は、失敗してもいいと思っています。人はいつか必ず人生の終わりを迎えるからこそ、後悔のないように生きたい。その一歩を支えてくれるのが、移住支援の方々の存在です。親身になって相談にのって下さるので、まずは一度、二度と鮭川村に足を運び、四季を感じてみたいと思います。



人とのつながりをひろげたり、
自然を五感で感じながら
暮らして行きたいと思っています。

\\ 東根市から移住！自然とともに、家族がのびのび暮らせる地域へ //

Q.移住を考えはじめたきっかけと、決め手となったこと

元々妻の実家の東根市に住んでいました。子供が産まれたら、家族3人で、もう少し自然豊かなところに移住し子育てをしてみたいと思っていました。山形が大好きなので、山形県内の数か所の自治体をチェックしていました。

役場に初めて相談に行った際、残念ながら紹介できる物件は今はないとのことでした。空き家バンクの登録をして役場を後にし、帰りに『産直さけまるくん』立ち寄りしました。その時にスタッフの方から熱烈な鮭川村PRを受け（笑）、村に対してとてもポジティブな印象を受けました。その後1週間もしないうちに、役場から紹介できる物件が見つかったとメールをもらい、とんとん拍子で内覧まで進みました。

実際にお家を見学した時、大家さんの人柄や家屋の状態から、大切にされてきたお家なのだなあと感じ、このお家に住んでみたいと思い移住を決めました。

Q.移住を検討している方へメッセージ

鮭川村はとにかく景色が美しく、目に入るものが絶景だけです。また、村の方たちは本当に親切な方ばかりで、移住者をあたたかく受け入れてくださいます。人との繋がりを大切にしたい方、自然豊かな土地で暮らしてみたい方にはとてもおすすめです。



小西 加奈子さん・小西 高輔さん

地域の農家さんのお手伝い→



自然豊かな土地で環境にやさしい暮らしを取り入れています。家庭菜園でヘチマを育てて、たわしまで自作するのが目標です。